

初出場・中国大会！

西浦ミニバスケットボール部 男子 4 番 柳 岳

僕たち西浦バスケットボール部は、防府市の西側にあり、(株)マツダ防府工場や、国の天然記念物であるエヒメアヤメのある部員 17 人の小さなチームです。

少ない練習時間の中で、厳しい練習に耐えた結果、県予選・決勝大会に勝ち進み、チーム始まって以来、初めて中国大会に出場することが出来ました。

他県のチームと対戦することも初めてで、大会が近づくにつれてとても楽しみでワクワク感が大きくなる反面、緊張感も増してきました。

初戦、鳥取県代表 若葉台チームを相手に、同じコートに立ち、審判がボールをトスしました。ゲームの始まりです。

僕たちのチームは、背の高い選手がいない分、走って、走ってシュートを決める速攻型チームです。緊張のせいか、思うようにボールが運べず、シュートもなかなか決まらず苦戦しました。前半までは、何とかリードできました。後半、相手チームもベストメンバーで戦ってきます。不安と焦りの中、ずるずると引き離されて、負けてしまいました。悔しい気持ちでいっぱいになりました。

2 日間、強豪チームと対戦し、いかに「いつもの自分でいられるか」という事が“勝利へつながるんだな”と思いました。

また、男女の決勝戦も間近で見る事ができて、よい経験になりました。

もうひとつ楽しかったのが、チーム紹介やアトラクションです。チーム紹介では、各チームが歌や踊り、小道具を使ってチームの特徴や自分たちの県をアピールしていました。

僕たち 6 年生は、もうすぐ卒団しますが、中学生になっても、もっと練習して、上手なプレーが出来るようにがんばりたいです。

雪が舞い散る寒い大会でしたが、このチームメイトと一緒に出場できた事は、僕の宝物になりそうです。

そして、コーチをはじめ、保護者のみなさん、僕たちを応援してくれたみんなへ、本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

